

令和6年度 杉並区小学校長会

I 基本方針

杉並区の教育振興を図り、区民の信頼と期待に応えるために、都・区教育委員会の教育目標及び課題と重点をふまえ、都小学校長会・区中学校長会・区子供園長会等との連携を密にし、活動を進める。

II 具現化に向けて

自分らしさを発揮し、
成長する杉並区小学校長会

「杉並区教育ビジョン2022」を具現化していくためには、全ての校長が、自分らしさを発揮することが最も大切なことと考える。相互に知恵を出し合い、多様性を尊重し協働することを通して、校長会の機能を高めていくために、次の三点を重点として取り組む。

- ① 情報の共有や区の施策の共通理解のために、積極的に意見を交換し協議する。
- ② 各部組織及び企画会で、区の施策や課題に対する具体的な提案を行う。
- ③ 校長会役員は、校長会と教育委員会との連携・連絡が密になるように努め、校長会の意向を教育委員会に伝えていく。

III 学校状況

○小学校 38校、小中一貫校 2校、養護学校 1校 計 41校

- ・通常級 7～12学級 15校、13～18学級 19校、19～24学級 11校、25～30学級 5校
- ・特別支援学級設置校（知的固定）11校、（難聴）1校、（言語障害）4校
- ・特別支援教室拠点校 10校
- ・区立養護学校 1校 25学級

IV 組織

- 小学校長会全体会、企画会、役員会、6つの分区校長会（R6分区再編実施7→6分区へ）
- 6つの部会（庶務会計部・渉外企画部・研修部・行事部・健康安全部・特別支援部）
(R6特別支援部の新設)

杉並区教育ビジョン2022

～区民と区にとっての杉並の教育の基本的な考え方～

